

広報

もりまち

Morimachi Public Information 2024

令和6年

8月号

No.812

特集

山名神社天王祭舞樂を奉納 どうろう 蛸螂がつなぐご縁・・・2

注目記事

令和7年度幼稚園・保育園入所申込みのご案内・・・4
土のうステーションを設置しました・・・・・・・・・・6

祇園に舞う！優雅に力強く

国の重要無形民俗文化財に指定されている「山名神社天王祭舞樂」が7月13日と14日の両日、奉納されました。山名神社の舞ものは、500年以上前に伝わったとされる京都祇園御霊会ぎおんごりやうえの芸能で、今も地域の人たちによって連綿と継承されています。（関連記事2・3ページ）

山名神社天王祭舞樂を奉納

とうろう 蟬螂がつなぐ縁



蟬螂と屋台の競演



一、八初児(やっしち)

二、神子舞(みこまい)

三、鶴

四、獅子(しし)

国の重要無形民俗文化財に指定されている「山名神社天王祭舞樂」が7月13日と14日の両日、奉納されました。同神社に伝わる祇園祭ぎおんの舞ものは、京都の八坂神社の祇園祭でかつて行われていた芸能とされています。応仁の乱によって途絶えてしまった祇園御霊会の芸能が今も当地に残っている貴重な無形文化財です。「鶴」や「龍」りよう、「獅子」など八番の演目で構成され、中でもカマキリのかぶりものを着けて稚児が舞う「蟬螂」は全国的に見ても珍しい舞です。見物客は、舞と屋台の競演に酔いしました。

とうろう 祇園祭と外郎家の歴史的つながり

永正の初め頃(1504年)、京都祇園祭の「蟬螂山」の創始者であり、医薬をつかさどる役人であった外郎氏(薬と菓子とうえもんの「ういろう」の元祖)の子孫、外郎家五代目藤右衛門定治は、小田原城主北条早雲に請われて小田原へ移りました。その頃、宇刈郷西楽寺(現・袋井市春岡)の門前に開かれた飯田市場と宇刈市場等に入入りし、その時に、京都祇園御霊会で舞われていた伝統の舞をこの地の祇園会に伝えたと言われています。山名神社天王祭舞樂の「蟬螂」の起源は、京都祇園祭の「蟬螂山」と深い関係があると考えられています。

【参考】「遠州飯田山名神社祇園祭舞もの」パンフレット



京都祇園祭の蟬螂山



五、迦陵頻(かりようびん)

六、龍(りょう)

七、蟬(せみ)

八、優填獅子(うてんじし)

舞屋に飾られる蟬螂山の厄除け粽

ちまき

京都祇園祭の名物の一つ「粽」。笹の葉で作られた厄病・災難除けのお守りで、毎年祇園祭のときにだけ、各山鉦の会所や八坂神社で頒布されます。山名神社天王祭舞樂が奉納される舞屋には、毎年、蟬螂山の厄除け粽が飾られています。蟬螂山の粽の袴紙の書は、森町出身の書道家で、森町名誉町民の杭迫柏樹先生が揮毫したものです。



近年の小田原市及び外郎家との交流

小田原市から「十郎梅」の木寄贈

(令和元年11月)

令和改元を記念して寄贈いただいた「十郎梅」を文化会館前庭に植樹しました。毎年立派に実をつけています。



森町から「治郎柿」の木贈呈

(令和2年12月)

十郎梅の木を寄贈いただいたお礼に、治郎柿の原木の子を贈呈しました。



「遠州の小京都森町」石碑建立

(令和3年3月)

外郎家前に、「京都蟬螂山町まで百五十里」、「遠州森町まで四十里」と刻まれた道標が建てられていることから、更に友好を深めようと、森町でも同様に「小田原宿まで四十里」と刻んだ道標を文化会館前庭に建てました。



小田原かまぼこ桜まつりに出展

(令和6年3月)

小田原市で開催されたイベントに出展し、森の茶の呈茶サービスや特産品販売をしました。



令和7年度 幼稚園・保育園入所申込みのご案内

来年度の幼稚園と保育園の入所希望を受け付けます。
年度途中からの入所希望も今回の受付となります。
 ※来年度の放課後児童クラブの利用申込みも同時に行います。



申込
期間

令和6年9月17日(火)～令和6年10月18日(金)

※ただし、受付は平日の8:30～12:00、13:00～17:00に限りです。

※入所を希望する方は、申込期間内に必要書類を全てそろえて、提出してください。

※申請書類は9月2日(月)から健康こども課で配布します。

また、森町ホームページからもダウンロードが可能ですのでご利用ください。

※町外の保育所を希望する場合やお問合せは、健康こども課幼稚園保育園係にご連絡ください。



森町ホームページ
幼稚園入所申込み



森町ホームページ
保育園入所申込み

	幼稚園	保育園	小規模保育所
施設名 〔定員〕	○飯田幼稚園 飯田 4058-1 ☎ 85-2897 ○園田幼稚園 谷中 513-6 ☎ 85-2780 ○森幼稚園 森 2320 ☎ 85-3056	○ときわ保育園〔定員120人〕 向天方 1117-1 ☎ 85-5211 ○摩耶保育園〔定員120人〕 森 1575-1 ☎ 85-0284 ○プティ森町園〔定員70人〕 飯田 3191-1 ☎ 24-8606	○もりの保育所〔定員19人〕 森 50-1 ☎ 85-1351 ○ゆうな保育園〔定員19人〕 中川 1194-1 ☎ 31-4333 
対象 (令和7年4月1日現在)	3歳から就学前までの児童	0歳から就学前までの児童	原則0歳から2歳までの児童
教育・ 保育時間	8:30～14:00 (11:30 降園の場合あり) 預かり保育 教育時間終了後から 17:00 まで (森・園田幼稚園のみ 18:00 まで延長 保育実施)	○ときわ保育園・摩耶保育園 7:00～18:00 (延長保育 19:00 まで) ○プティ森町園 7:30～18:30 (早朝保育 7:00～7:30)	7:30～18:30 
保育料	無料※1 ※1 給食費、教材費等は別途かかります。 預かり保育 有償 保育の必要性の認定を受けた方は無料※2 ※2 保育の必要性の認定を受けるために 就労証明書・申立書等の書類の提出が必要 になります。	○3歳児以上※3 無料※4 ○3歳児未満※3 保育料は、保護者(父母等)の町民税所得割額の合計により決定 します。その他、保育所等を利用するきょうだいがいる場合な どは多子軽減の対象となります。※5 ※3 年齢は児童の入園した年度の4月1日時点の年齢で判定します。 ※4 給食費、教材費等は別途かかります。 ※5 令和6年4月から第2子以降の保育料が無料となりました。	
入所基準	 	保護者が ○就労等により日中の保育ができない ○妊娠・出産、病気・けが等で保育ができない ○介護・看護のため保育ができない ○就学・求職活動のため保育ができない など ※希望者多数の場合は、保護者の就労状況や家庭状況、きょうだいの 入園状況等を総合的に判断し、基準に沿って利用調整を行います。	
申請に必要な 書類	○教育・保育給付認定申請書兼 幼稚園・保育所等入所申込書 預かり保育を利用の場合 ・預かり保育申請書 ・就労証明書・申立書等の提出が必要な 場合があります。	○教育・保育給付認定申請書兼幼稚園・保育所等入所申込書 ○就労証明書、申立書等	
提出先	役場健康こども課幼稚園保育園係 ☎ 86-6300		

令和7年度 放課後児童クラブ 利用申込みのご案内(一斉募集)



申込期間

令和6年9月17日(火)～令和6年10月18日(金)

*ただし、平日8:30～12:00、13:00～17:00に限ります。

*来年度の利用申込みを受け付けます。年度途中からの利用、長期休業期間のみの利用の場合も、申込期間内に必ずお申し込みください。

***利用申込みは年度ごとに行います。引き続き利用を希望する方もあらためて申込みが必要です。**

*利用を希望する方は、申込期間内に必要書類を全てそろえて、提出してください。

*申込書類は、9月2日(月)から健康こども課窓口で配布します。

また、森町ホームページからダウンロードが可能ですので、ご利用ください。

*申込み多数の場合は、利用をお待ちいただくことがあります。

*土曜日は、森放課後児童クラブで実施します。利用には、別途申込みが必要です。



森町ホームページ
放課後児童クラブ申込み

	通年利用 (学期中+長期休業期間)	学校の長期休業期間のみの利用 (春・夏・冬休み期間)
対 象	小学1年生～小学6年生(令和7年4月1日時点)	
施設名	飯田放課後児童クラブ(飯田小学校内)／宮園放課後児童クラブ(宮園小学校内) 森放課後児童クラブ(森小学校内・保健福祉センター内)	
開所時間	・学期中(平日) 下校時～17:30 ・長期休業期間 8:00～17:30 及び土曜日 ※延長預かりの申込者は18:00まで 土曜預かりは申込者のみ	長期休業期間とは、終業式の翌日～始業式の前日までの間です。 ・長期休業期間 8:00～17:30 及び土曜日 ※延長預かりの申込者は18:00まで 土曜預かりは申込者のみ
利用料	・基本預かり 平日(下校時～17:30)及び 長期休業期間(8:00～17:30) 5,000円/月 ・土曜預かり (土曜日の8:00～17:30) 1,000円/月 追加 ・延長預かり (17:30～18:00) 1,000円/月 追加 ※教材費・おやつ代等は別途かかります。	・4月春休み 2,500円 ・7月夏休み 2,500円 ・8月夏休み 5,000円 ・12月冬休み 2,500円 ・1月冬休み 2,500円 ・3月春休み 2,500円 ・土曜預かり (土曜日の8:00～17:30) 1,000円/月 追加 ・延長預かり (17:30～18:00) 1,000円/月 追加 ※教材費・おやつ代等は別途かかります。 *学校の長期休業期間によっては、変更が生じる場合があります。
閉所日	日曜日、祝日、盆休み、年末年始 *土曜日は利用申込者のみ	
利用家庭の 基準 (入所基準)	・就労しているため日中の養育ができない家庭 ・妊娠や出産、病気やけが等で養育できない家庭 ・親族の介護のため養育できない家庭 など	
申込書類	①放課後児童クラブ申込書 ②放課後児童クラブ調査票 ③就労証明書、申立書等 ④放課後児童クラブ延長・土曜利用申込書 ※延長・土曜預かりを希望する場合のみ	①放課後児童クラブ申込書 ②放課後児童クラブ調査票 ③就労証明書、申立書等 ④放課後児童クラブ延長・土曜利用申込書 ※延長・土曜預かりを希望する場合のみ ⑤長期休業期間申出書
審査・利用決定 ※面接をする場合があります。	2月頃に通知	利用希望期間の開始月の前月下旬頃までに通知
提出先	役場健康こども課幼稚園保育園係 ☎ 86-6300	

土のうステーションを設置しました

問・申 役場防災課防災係 ☎85-6302

町では、台風等による浸水被害の軽減を目的に、役場本庁舎北側に土のうステーションを設置しました。土のうステーションには、砂と必要な資機材を用意しています。台風や大雨に備え、被害の軽減にご活用ください。

支給手順

1. 防災課に「土のう支給申請書」を提出する。
2. 防災課で土のう袋を受け取る。
3. 申請者自身で土のうステーションで土のうを作り、運搬する。

支給要件

1. 浸水被害の軽減目的以外で使用しないこと。
2. 土のうは申請者自らが作り、運搬すること。
3. 支給された土のうの管理及び処分は、申請者が行うこと。
4. 1回の申請につき、1世帯20袋を上限とする。

※土のう作製時を含め、町が支給する土のうに関する事故や苦情に対して、町は一切の責任を負いません。



申請時間・設置場所

申請受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日、年末年始は除く。)

設置場所 役場本庁舎北側



森町ホームページ

児童手当の制度が変わります

問・申 役場健康こども課こども家庭係 ☎86-6330

児童手当制度の一部が令和6年10月(令和6年12月支給分)から変わります。

● 変更点

1. 支給対象期間が高校生年代(18歳になった後の最初の年度末まで)まで延長されます。
2. 所得制限がなくなります。
3. 第3子以降の支給月額が30,000円に増額されます。
※ 第3子の数え方は、受給者が監護・養育等をしている、0歳から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子のうち、年長者から第1子、第2子、第3子と数えます。
4. 支給月が年6回(偶数月)になります。



● 申請について

申請不要	① 森町から児童手当・特例給付を受給中で、高校生年代までの児童を養育している方
要申請	② ①に該当し、かつ、新たに第3子加算に該当する22歳年度末までの児童がいる方
	③ 森町で児童手当・特例給付を受給していない方(公務員・他市町から受給している方を除く。)

● 申請期限 令和6年9月30日(月)【必着】

※ 期限までに申請がない場合は、12月支給からの拡充は適用されません。

森町に住所があり、申請の対象と思われる方には、通知を送付しています。
送付された通知や森町ホームページ等を確認し、期限内に申請をお願いします。



森町ホームページ

森町物価高騰対応重点支援給付金

町では、物価高騰による家計への負担増を踏まえ、国の重点支援地方交付金を活用し、以下に該当する世帯に対して給付金を支給します。(この給付金は、非課税及び差押禁止の対象です。)

令和6年度 新たな住民税非課税世帯・均等割のみ課税世帯に 10万円の給付金を支給します

※その内、こども加算該当世帯に、児童1人当たり5万円の給付金を加算支給します

1 対象世帯: 令和6年6月3日(基準日)時点で森町の住民基本台帳に登録されている方で、世帯全員の令和6年度分の住民税が**新たに非課税又は均等割のみ課税となった世帯**

対象児童: 上記対象世帯内の18歳以下の児童(平成18年4月2日生まれ以降の児童。ただし、施設入所児童は除く。)

※基準日以降で令和6年10月31日までに生まれた新生児も対象となりますので、お問い合わせください。

※扶養している児童が別世帯である場合は**提出期限まで**にお問い合わせください。

2 支給額: 1世帯10万円 + こども加算分(児童1人当たり5万円)

3 手続き: 8月下旬から対象と思われる世帯の世帯主に、書類を郵送する予定です。
次の**①**又は**②**の方式により、期限までに手続きしてください。

①【書類返送方式】

送付書類に必要事項を記入し、必要書類を貼付して、同封の返信用封筒でご返送ください。

②【電子申請方式】 ※送付書類が「確認書」の方のみ可能

送付書類にあるQRコードを読み取り、案内に沿って必要事項を入力し、必要書類を添付して申請してください。



4 給付: 審査後、支給決定次第、順次振込を行います。

5 提出期限 令和6年9月25日(水)【必着】

※基準日以降に生まれた新生児分のこども加算給付金についてのみ、10月31日(木)まで申請可能

定額減税しきれない方に、調整給付金を支給します

令和6年分の所得税及び令和6年度分の住民税において、定額減税が実施されますが、定額減税しきれないと見込まれる方に、その差額を給付(調整給付)します。

調整給付の対象となる方には、準備ができ次第、書類を郵送する予定ですが、発送時期等は**現在調整中**です。
詳細が決まりましたら、町の回覧やホームページ等でお知らせしますので、しばらくお待ちください。

給付金詐欺 に注意!

役場から現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすることや、給付金の支給のために、手数料の振込を求めることは、絶対にありませんので、ご注意ください。

問: 森町物価高騰対応重点支援給付金窓口 役場福祉課(森町保健福祉センター内)

☎ 86-6661 (平日8時30分~17時)



杭迫柏樹先生が 紺綬褒章受章



(左から) 杭迫柏樹先生、太田町長

森町出身の書道家で、森町名誉町民である杭迫柏樹先生が紺綬褒章を受章しました。6月19日、太田町長が京都文化博物館を訪れ、杭迫先生に受章の伝達を行いました。紺綬褒章は、国の褒章制度の一つで、国や地方公共団体、国が認める公共団体に多額の寄附をした人が授与の対象となります。町では、これまで、杭迫先生から数多くの書道作品や美術品の寄贈を受けていることから、昨年度、国に紺綬褒章授与の推薦を行いました。杭迫先生から寄贈された作品の一部は、文化会館や役場庁舎などに展示しています。

静岡県ろうあ者大会で 日本手話について学ぶ



手話で講演をする今井彰人さん

6月23日、第74回静岡県ろうあ者大会が文化会館大ホールで開催されました。式典では、森町PRキャラクター「コモコモ」も登場し、太田町長が手話を交えながら挨拶をしました。式典終了後、「日本手話の凄さ」をテーマに、俳優や映画監督として活動しているろう者の今井彰人さんが講演を行いました。今井さんは「同じ手話でも、ろうあ者と聴者で伝え方が違うことがある。見え方や文化の違いで解釈が変わる」と具体例を挙げながら、違いについて手話で熱く語りました。

遠州中央農協から 緑茶ティーバッグ寄贈



(左から) 山田耕司理事長、野口教育長

遠州中央農協は6月27日、教育委員会を訪れ、町内の児童生徒へ地元産の新茶のティーバッグ（5グラム10包入）を寄贈しました。お茶の消費が低迷するなか、食育に活用し、子どもたちに地元のお茶に親しんでもらおうと実施された初めての取組です。ティーバッグは、今回製造したオリジナルパッケージで、約1,300人分のお茶が届けられました。山田耕司理事長は「水筒に入れて、お茶に親しんでほしい。産地としてのお茶の文化や、農業を身近に感じてほしい」と話しました。

横山さんに移住 コーディネーターを委嘱



(左から) 太田町長、横山春人さん

6月28日、移住コーディネーターの委嘱状交付式を行い、横山春人さん（中村）を新たに任命しました。横山さんは、大阪府高槻市出身で令和3年7月から3年間、森町地域おこし協力隊として活動しました。協力隊在籍時は、空き家の利活用をテーマに、空き物件の実態調査を行い、掘り起こしや利活用に向けた活動などを行ってきました。町長から委嘱状を受け取った横山さんは「移住希望者と地域とのパイプ役として、森町の空き家に明かりを灯せるような活動をしていきたい」と抱負を述べました。

移住コーディネーター通信 No.11



移住相談の様子

移住コーディネーターの岩瀬です。7月7日に東京都東有楽町で行われた「静岡まるごと移住フェア」に参加しました。今回のフェアは、県内33の市町が出展し、静岡に移住を考えている関東圏在住の方々が来場しました。移住支援を行っているふるさと回帰支援センターのまとめによると、静岡県は令和2年から令和5年まで4年連続で全国の移住希望地ランキング1位となっています。東部や伊豆への人気が集まるなかで、まずは森町を知って訪れていただくために、8月にお試し移住ツアーの実施を計画しています。フェア当日も参加申込があり、今後とも森町への移住支援を積極的に行っていきたいと思っています。



森町歴史伝統文化保存会 が総会開催

森町歴史伝統文化保存会（北島恵介会長）は6月29日、文化会館小ホールで令和6年度の定例総会を開催しました。総会では、文化財に関する講演会や研修事業を実施する本年度事業計画案などが承認されました。また、専門部会として、屋台部会（仮）と報徳部会（仮）の設立計画が報告されました。北島会長は「人口減少社会の中で、文化財をどのようにして後世に引き継いでいくか考えていきたい」と挨拶しました。総会後には、北島会長による森町の文化財紹介が行われました。



挨拶する北島会長

森町総合教育会議で 幼稚園のあり方について協議



総合教育会議の様子

7月2日、森町総合教育会議を文化会館研修室で開催しました。健康こども課・学校教育課・社会教育課から今年度の森町の教育の取組について説明後、公立幼稚園のあり方に関する今後の方針案についても報告され、各委員から意見が出されました。近年、公立幼稚園の園児数が減少し、適正な集団の確保が困難となる幼稚園や、休園となる幼稚園など公立幼稚園の役割やあり方が問われています。町では、公立幼稚園のあり方検討会を設置し、公立幼稚園の再編等に関する方針や認定こども園化等を含めた検討協議を行っていきます。

泉陽中跡地の利活用 事業が開始します

町では、閉校となった泉陽中学校の跡地利活用事業について、優先交渉事業者である「しずおか教育開発研究所株式会社」と、7月11日に土地賃貸借契約・建物使用賃貸借契約を締結しました。利活用事業の内容は、小・中・高校生を対象とした「放課後等デイサービス」や、主に18歳以上を対象とした「就労支援（B型）」、将来的には不登校や軽度発達障害の生徒を支援する「高等学校」などの福祉サービスの提供です。今後は、令和7年4月の事業開始に向けて、施設の改修や利用者の受け入れ体制の整備、従業員の募集が進められます。



(左から)太田町長、進士友紀子代表取締役

住み慣れた一宮に住み続ける ための座談会を開催



グループごとに意見を出し合う様子

7月12日、「宮総合センター」で「住み慣れた一宮に住み続けるための座談会」が開催され、地域の代表者や福祉事業所職員、生活支援コーディネーターなど約50人が参加しました。同座談会は毎年開催されていて、今年で5回目です。これまでの座談会では、地域住民同士の交流機会の減少など一宮地区の地域課題について話し合ってきました。課題解決手段として「ベンチを設置して、集まる場所を創ったらどうか」と意見が出されたことを受け、今年度は「ベンチから始まる居場所づくり」をテーマに具体的な設置場所や効果について意見交換を行いました。

人権擁護委員に 鈴木功さん再任

鈴木功さん（円田）が7月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、人権相談や人権啓発活動等を通じて、問題解決や人権思想の普及に努めています。



鈴木功さん

村松達雄さんが 本を寄贈

村松達雄さん（開運町）が遠州に報徳の教えを伝えた「安居院義道」の生涯をつづった現代語訳版図書を寄贈しました。この本は、村松さんと地福進一さんが共同出版したもので、町内の小中学校や図書館に配架されています。



村松達雄さん

もり

もり

Topics

もりまちの情報! ニュース! etc.

被爆体験伝承者から学ぶ



伝承者の話を聞く生徒

旭が丘中学校生徒は6月24日、被爆体験伝承者の星川^{まさし}雅さんを講師に迎え、平和学習を行いました。生徒は、星川さんから広島で被爆した小学生の体験を聞き、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学びました。星川さんは「戦争に関する正しい知識を身につけることは、日本の未来に責任を持つこと。一人一人が戦争に向き合い、平和について考えてください」と呼び掛けました。

おいしいお茶の淹れ方を伝授



急須でお茶を淹れる職員

6月21日、森町茶業振興協議会が町民生活センターで役場の若手職員を対象に「お茶の淹れ方教室」を開催しました。森町茶商組合の茶業青年団を講師に招き、職員15人が参加しました。教室では、深蒸し茶を使用し、湯冷ましのポイントや二煎目以降のお茶をおいしく飲む方法などを学びました。参加した職員から「町職員として森の茶の魅力を積極的に発信していきたい」などの声が聞かれました。

アクティ森で乾杯!



イベントを楽しむ参加者

6月29日、森町体験の里アクティ森で1日限定のイベント「ビアガーデン&ミュージック」が開催されました。八角庵の人気メニュー「がんこ焼き」やキッチンカーの出店などビールに合うメニューの提供が行われました。ヨーヨー釣りや綿菓子販売など縁日イベントが行われたほか、静岡出身の歌手、緒方リアさんが歌を披露し、会場を盛り上げました。来場者は、冷たいビールと音楽で至福のひとときを楽しみました。

森林教室を開催



学校林を見学する児童

宮園小学校5年生は6月26日、旧三倉小学校で森林の役割などを学ぶ、森林教室を行いました。この教室は、森林環境譲与税を活用した取組で、森林アドバイザーの山田真弓さん（亀久保）が講師を務めました。児童は、森林クイズで森町の森林面積の割合や森林が緑のダムと言われている理由について学びました。その後、学校林の木の伐採や高性能林業機械を見学し、森林の仕事を体験しました。

ちわ 茅の輪くぐり無病息災祈願



茅の輪をくぐる参拝者

小國神社で6月30日、半年間の心身のけがれを清め、次の半年を無病息災で過ごせるように「夏越大祓式なごしのおおはらいしき」が行われました。大祓式は、心や身体に溜まった罪やけがれを身代わりとなる人形に託し、祓い清める神事です。人形を納めた唐櫃からびつを担いだ神職らが、800人以上の参列者と共に直径約3メートルの茅の輪を八の字を描くように3回くぐり、厳しい暑さに負けず健康に過ごせるように願いを込めました。

半夏生の里が開園



半夏生の里

鍛冶島の門田地区に自生する「半夏生」が見頃を迎え、6月30日に開園セレモニーが行われました。鍛冶島には県下最大の半夏生の群生地があり、地元の有志団体、てんぼうの里半夏生の会（浦上正男代表）によって整備されています。開園セレモニーで浦上さんは「去年は、台風の被害を受けて半夏生が倒れてしまった。今年は、順調に生育したので、地元の皆で協力して、来園者をもてなしたい」と挨拶しました。

花火で安全に遊ぼうね



花火の正しい持ち方を教えてもらう園児

袋井消防本部は7月10日、ときわ保育園で花火教室を開催し、安全な花火の遊び方と服に火がついた時の対処法を指導しました。職員が炎のステッカーを体に貼り、顔を手で覆って転がりながら消化する方法を実演しました。また、園児らは園庭で手持ち花火に火をつけ、水の入ったバケツで消火体験を行いました。園児は緊張した面持ちでしたが、職員が優しく補助すると「きれいだね」と笑顔を見せました。

天宮神社で七夕祭開催



夕涼み演奏会で歌やダンスを披露した皆さん

天宮神社で7月6日、七夕祭が開催されました。七夕良縁祈願祭に続き、舞殿で夕涼み演奏会が行われました。演奏会では、遠州の歌のお姉さんとして活動している「うめたちあきさん」による歌の披露から始まり、南翔子さん（西俣）による南インドの古典舞踊や渡辺バレエ教室によるダンスなどが披露されました。縁結びの御神木なぎの樹が見守るなか、来場者たちは歌と踊りで七夕の夜を楽しみました。

森町書道フェスタ 2024

令和6年9月7日(土)

書道教室

森町文化会館 第1研修室
10:00 ~ 11:30

各学校から選考された25名
指導／杭迫柏樹先生

書道パフォーマンス

森町文化会館 大ホール
14:00 ~ 15:30 入場無料

杭迫柏樹先生による揮毫
遠江総合高校書道部、袋井高校書道部
による書道パフォーマンス

こん じゅ ほう しょう
紺綬褒章
伝達式

森町文化会館
大ホール

13:30 ~ 14:00



問 教育委員会社会教育課社会教育係 ☎85-1112



広報モニターの

まちかどリポート

広報モニター

高野一利さん(大鳥居)

6月20日、飯田小学校で認知症サポーター養成講座を開催しました。森町キャラバンメイトでは、認知症について理解を深めてもらおうと、啓発活動を行っています。受講した児童は、認知症の方の不安や辛さに寄り添って優しく接する大切さを学びました。



森町プロモーション大使募集

あなたも森町プロモーション大使として活躍しませんか？

森町産業祭や石松まつりなどのイベントやSNSを通じて、県内外で森町をPRする「森町プロモーション大使」を募集します。

1. 募集人数	若干名
2. 応募資格	(1) 森町に魅力を感じ、全国に森町の魅力を発信する意欲がある18歳以上の方（高校生は除く。） ※ 未婚・既婚、性別は問いません。 (2) 任期中において、他の自治体の観光大使などに就任していない方 (3) 任期中、町が指定した諸事業の活動に参加でき、SNSを活用した広報を実施出来る方
3. 応募方法	申込書に必要事項を記入し、写真3枚（全身・上半身・スナップ ※6か月以内に撮影したもの）を同封して、役場産業課に郵送または持参、もしくは、QRコードを読み取りオンラインで応募してください。 ※ 申込書は、事務局または町のホームページからお取り寄せください。
4. 任期	原則2年間
5. 応募期限	令和6年9月30日（月）まで
6. 審査方法	書類選考後、面接を実施
7. 特典	賞金、副賞（森町の特産品等）



応募フォーム

活動例



石松まつりで仮装行列



茶娘衣装で呈茶サービス

産業祭出店者募集

第37回森町産業祭「もりもり2万人まつり&農協祭」出店者募集

1. 日時 令和6年11月24日（日）9:00～15:30（販売時間：9:00～15:00）
2. 場所 文化会館お祭り広場及び駐車場
3. 申込方法 申込書及び添付書類に必要事項を記入の上、提出してください。
※ 申込書は、事務局または町のホームページからお取り寄せください。
4. 申込期限 令和6年9月13日（金）まで
5. 会場設営 テント1張につき、机（販売台）1台、椅子2脚は、実行委員会で準備します。（※1団体3張上限）
6. 出店料 (1) 町内出店者 テント1張につき 6,600円（税込）
(2) 町外出店者（県内に限る。） テント1張につき 12,100円（税込）
※ 電源利用料等追加設備については、別途追加料金がかかります。
7. 注意事項
 - ・ 飲食物を取り扱う出店者は、衛生面に十分注意してください。
 - ・ 感染防止対策を含む衛生管理として、マスク及びビニール手袋の着用、手指消毒用アルコールの設置等の準備をしてください。
 - ・ 申込後のキャンセルはできません。当日、やむを得ない理由により出店できなくなった場合、出店料及び追加設備料は、返金できません。



問い合わせ先

森町産業祭実行委員会（事務局：役場産業課商工観光係）

☎：85-6319 FAX：85-5259

E-mail：kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp

※詳しくは、町のホームページをご覧ください、事務局までお問合せください。



食と健康

こまめに水分補給を

熱中症予防には水分補給が大切です。熱中症の危険のある時期は**1-2時間おきにコップ1-2杯目安**にこまめに水分補給しましょう。高齢の方は「**喉が渇く前に飲む**」ように心掛けましょう。水分や塩分は食事からとることができます。規則正しい食生活が熱中症対策になります。

水・麦茶

水分補給の基本です。

水は日常的な水分摂取に最も適しています。カフェインを含まない麦茶も良いでしょう。



経口補水液

脱水症に早く効く「**飲む点滴**」と言われています。

組成が厳格に決められ、塩分、ブドウ糖、ミネラルを含みます。

健康な人が運動や作業等で大量に汗をかいたときや軽度～中等度の熱中症時に飲むのに適しています。

塩分を多く含み糖分も含まれているため、糖尿病や高血圧腎臓病のある方が飲むのには注意が必要です。

ジュース類

糖分を多く含むため、**水分摂取には不向き**です。

少量にとどめて、お楽しみ程度に。

特に糖尿病の方は多くとると重篤な状態になることもあり、お勧めできません。



お茶・コーヒー

カフェインを含むお茶やコーヒーには弱い利尿作用がありますが、**日常的に摂取して良い**でしょう。糖尿病や肥満がある方は砂糖やミルクは控えましょう。



スポーツドリンク

ミネラルや糖分、製品によってはアミノ酸やビタミン等を含み、**健康な人が大量に汗をかいたときに飲むのはお勧め**ですが、糖分を含むので飲み過ぎには注意しましょう。

糖分や塩分を含むため、糖尿病や高血圧腎臓病のある方は、水を基本にしましょう。



アルコール

アルコールには強い利尿作用があり、例えばビールを1000ml飲むと1100mlが尿として排せつされます。アルコールを飲んだ後は十分に水を飲みましょう。



※水分制限のある方は医師の指示に従いましょう。
参照:栄養と料理

森町地域包括ケア講座 No.13



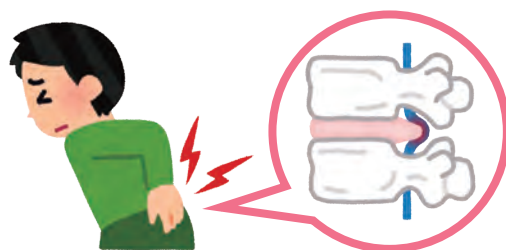
腰椎椎間板ヘルニアについて(その2) ～腰椎椎間板ヘルニアの治療法～

今回は前回(5月号No.10)からの続きで、腰椎椎間板ヘルニアの治療について解説します。

ヘルニアと聞くと、皆さんは手術を想像されるかもしれませんが、実は手術を必要とするものは少ないです。過去の報告によると8割近くは手術ではない保存治療で改善するといわれています。そのため、まずは安静や鎮痛剤内服、ブロック注射などによる保存治療を試みます。手術はこれらの治療で症状が改善しない場合や、足の麻痺^{まひ}などが出てきた場合に行います。特に運動や仕事をしている若い患者さんは、長く痛みが続くことにより社会生活に支障が出てきてしまうため、早めに手術を決断することもあります。手術法としては、背中側か

ら切開して神経をよけ、ヘルニアを摘出するというものです。傷が小さい内視鏡による手術法もありますが、利点や欠点もあるため主治医とよく相談して決めることが大切です。

最近では注射1本で治療が可能な、より体に負担の少ない「椎間板内酵素注入療法」という治療法も登場しています。次の機会には、この新しい治療法について解説します。





食推協
おすすめ
メニュー♪

毎月19日は
食育の日
です

森のレシピ

～白みそつけだれ～
さっぱりそうめん

(1人分) 300キロカロリー
タンパク質9.1g
食塩相当量3.1g

※食後のつけだれは残すことで、減塩につながります。



材料(4人分)

そうめん……………6束
～薬味～
しょうが……………1片
みょうが……………3個
大葉……………10枚
～つけだれ～
【だし汁】
だしパック……………1個
水……………400ml
しょうゆ……………50ml
みりん……………50ml
白みそ……………小さじ2
(赤みその場合 小さじ1)



作り方

〈下準備〉

・【だし汁】鍋に水とだしパックを入れ、沸騰後3～5分中火にして、だしを煮出す。

①～つけだれ～

だしの入った鍋に、しょうゆ、みりんを入れて火にかける。煮立ったら火を止めて白みそを溶き、冷ましておく。

②そうめんを茹でる水を沸騰させておく(鍋たっぶりのお湯)。

～薬味～

しょうがはすりおろし、みょうが、大葉は千切りにする。

③②で準備した湯でそうめんをゆで、ざるに上げて水で洗い、氷水で締めてから水気をきる。

④つけだれに好みの薬味を加える。

～白みその甘みを生かしたマイルドな味わい～

今回は白みそを使ったそうめんのつけだれをご紹介します。みそなどの発酵食品は、腸内環境を整えることで、免疫力を高めたり、活性酸素を抑えることで、老化を予防する働きがあります。

みその色は熟成期間に関係していて、白みそは熟成期間が短いため、白く、塩分濃度が低いです。一方赤みそは、熟成期間が長いため、色が濃く、塩分濃度が高いです。味も白みそは甘みが強いですが、赤みそは塩辛い味になります。今回のレシピは白みそですが、お好みのみそで構いません。いつもとひと味違うそうめんを試してみてください。



子育てコーナー

赤ちゃんと一緒に
～親子でゆったりと過ごす～

子育て支援センターは7月23日、赤ちゃん連れの方を対象とした催し「赤ちゃんと一緒に」を保健福祉センターで開催し、親子5組が参加しました。

赤ちゃん向けのお勧めおもちゃで仲良く遊びながら、保護者同士で育児に関する疑問や大変さを共有していました。



仲良くおもちゃで遊ぶ様子



親子でゆったり過ごす様子



新しい仲間を紹介

わが家のアイドル



さわぐち ゆいと
澤口 結斗くん
(3歳2か月)
(大門)



たくさん遊んで大きくなってね!



写真大募集!

広報もりまちでは町内在住の子どもの写真を募集しています。この機会に、お子さんを「広報紙デビュー」させてみませんか。年齢制限等はありません。
申・問 役場政策企画課プロモーション戦略係(電話85-6305)
電子申請フォーム <https://logoform.jp/form/wcGa/22836>



健康・医療 9月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

しばらくの間、巡回診療を
休止します。

時間外の窓口開庁 9月

●開庁日時
・住民生活課

4日(水)、11日(水)、18日(水)、
25日(水)19:00まで
戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券・
マイナンバーカードの交付など
※転入・転出などの住所異動の手続きはで
きません。

問 役場住民生活課
☎85-6312

健診・講座・講演会など

●森アリーナトレーニング教室

4日(水)、11日(水)、
18日(水)、25日(水)
14:00～15:00(要予約)

定員 4名

対象 65歳以上で医師から運動
制限されていない方

所 森アリーナトレーニング室

問・申 森町地域包括支援センター
☎85-6341

●頭の元気度測定日

4日(水)9:00～15:00(要予約)

所 保健福祉センター

問・申 森町地域包括支援センター
☎85-6341

催し 9月

●森のKトラ市

15日(日)9:30～12:00

所 役場前西側駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会
(商工会内)☎85-3126

●アクティ森ワンダフルイベント(夏)

21日(土)～23日(月・祝日)

10:00～15:00

所 アクティ森

体験センター前駐車場・花木園

問 アクティ森

☎85-0115



納税など 9月

(納期限9月30日)

国民健康保険税……………第3期分
後期高齢者医療保険料(普通徴収)
……………第2期分

ミキホール公演ガイド

昭和歌謡黄金時代 in 森町



好評販売中

9/15 日 開 場 13:30
開 演 14:00
一 般 4,000円
入場料(税込) 友の会 3,500円

会場:森町文化会館 大ホール《全席指定》

※未就学児の入場はご遠慮ください。

石川さゆり
プレミアム歌謡ショー



好評販売中

10/5 土 1 開 場 11:30
開 演 12:00
2 開 場 15:00
開 演 15:30
入場料(税込) 一 般 7,500円
友の会 7,000円

会場:森町文化会館 大ホール《全席指定》

※未就学児の入場はご遠慮ください。

大爆笑!
ものまねスター競演



好評販売中

11/10 日 開 場 13:30
開 演 14:00
一 般 4,800円
入場料(税込) 友の会 4,300円

会場:森町文化会館 大ホール《全席指定》

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催:森町ミキホール文化振興会

チケット販売所

森町文化会館・袋井市月見の里学遊館・磐田市市民文化会館「かたりあ」、磐田市情報館「ららぽー」と磐田1F、兵藤楽器店掛川店
アクトシティチケットセンター、チケットぴあ Pコード【昭和歌謡:268-711】【石川:271-420】【ものまね:527-490】
10:00～

問 森町文化会館 ☎0538-85-1111 ※月曜休館(月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日)

HP <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka>



チケットぴあ



相談 9月

●**人権相談** 所 町 問 住
5日(木)13:00～15:00

●**行政相談** 所 町 問 住
5日(木)13:00～15:00

●**年金相談(要予約)** 所 保
11日(水)9:30～12:00
問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5524

●**心配ごと相談** 所 保 問 社
2日(月)、17日(火)9:00～12:00

●**成年後見制度相談所(要予約)** 所 保 問 社
3日(火)13:30～16:00

●**障がい等地域生活相談室(要予約)(知的・発達障がい)** 所 保 問 福
13日(金)、27日(金)
9:00～12:00、13:00～16:00

●**消費生活相談**
水曜日は消費生活相談員駐在
平日8:30～17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319

●**暮らしの何でも相談(電話相談)**
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター

問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
福 役場福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 9月

健診・相談
所 保健福祉センター
問 役場健康こども課
☎86-6330

●**予防接種のしおり交付**
3日(火)9:15～9:30受付

●**1歳児相談**
4日(水)9:00～9:30受付

●**2歳6か月児相談**
18日(水)9:00～9:30受付

●**3歳児相談**
11日(水)13:00～受付

●**赤ちゃん健康相談(要予約)**
24日(火)9:30～11:00受付

児童館イベント情報
☎85-2839 月曜祝日休館

●**縁日**
7日(土)9:30～11:00

●**おはなしぶらんこ**
14日(土)、28日(土)
10:30～11:00

●**絵手紙教室**
14日(土)14:30～15:00

●**with Kトラ市**
15日(日)9:30～11:30

●**作ってみよう**
17日(火)～21日(土)9:00～16:00

**子育て支援センター
イベント情報**
☎85-2839 月曜祝日休館

●**森のくまさん広場**
11日(水)、18日(水)10:30～

●**すくすくクラブ(要予約)**
12日(木)10:00～11:00

●**子育てセミナー(要予約)**
「お父さんと親子運動遊び」
14日(土)10:00～11:00

●**のびのびクラブ(要予約)**
19日(木)10:00～11:00

●**赤ちゃんと一緒に**
24日(火)10:00～11:30

●**森のコアラ広場**
25日(水)園田・一宮地区
園田総合センター10:00～11:20

図書館 インフォメーション

夏休みの利用について

①夏休み特別延長開館として、8月20日(火)～23日(金)は午後7時まで開館しています。

②8月28日(水)まで館内閲覧机が満席の場合、文化会館研修室を「夏期学習室」として開放します。(予約状況により使用できない日もあります)

ブックリサイクルについて

8月25日(日)10時～16時まで文化会館第1研修室で開催します。

第171回芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました。(7月17日発表)

芥川賞

「サンショウウオの四十九日」 朝比奈 秋
「バリ山行」 松永 K三蔵



芥川賞候補作

「転の声」 尾崎 世界観
「海岸通り」 坂崎 かおる
「いなくななくなかないで」
向坂 くじら

☆受賞作、候補作全てが貸し出しできます。貸し出し中の場合は予約ができます。

直木賞

「ツミデミック」 一穂 ミチ



直木賞候補作

「地雷グリコ」 青崎 有吾
「令和元年の人生ゲーム」 麻布 競馬場
「われは熊楠」 岩井 圭也
「あいにくあなたのためじゃない」 柚木 麻子

問 森町立図書館 ☎85-1113

(9:00～17:00 水曜のみ19:00まで月曜休館)
※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

Go! Go! アクティ森

～とっておきの
情報を紹介～

★夏の新品入荷です☆



アクティ森内よんな市では、夏に使えるひんやり便利商品など新商品が多数入荷しました。日焼け止めや日傘からお子様が遊べる夏のオモチャまで幅広い商品を取りそろえております。またよんな市の人気商品アイスクリーム・シャーベットのフレーバーの種類も増えました♡ぜひ、よんな市でご覧くださいませ☆

問 アクティ森 ☎85-0115(水曜定休)

対象 本人、家族の方
会場 静岡県中遠総合庁舎
申込方法 電話予約
申 静岡県西部健康福祉センター
 福祉課
 ☎0538-37-2252

ふじのくに出会いサポートセンター 出張登録相談会

静岡県と市町で構成された「ふじのくに結婚応援協議会」が運営する「ふじのくに出会いサポートセンター」では、県内各地で出張登録・相談会を実施しています。登録を希望される方の面談はもちろん、会員登録に迷っている方や御家族からの結婚相談にも応じます。

とき 9月18日(水) 10:00～17:00
 (最終予約時間16:00)

ところ 森町保健福祉センター1階
 相談室

センターHP ▶



予約ページ ▶



問 ふじのくに出会い
 サポートセンター
 ☎054-252-3080

不動産無料相談会

とき 10月4日(金)
 10:00～16:00

ところ 浜松商工会議所1階
 101会議室

相談内容 鑑定評価、価格、賃料、売買、交換、借地、相続、贈与、その他不動産に関すること

相談員 (公社)静岡県不動産鑑定士協会所属不動産鑑定士

申込方法 10月1日(火)までに電話
 により事前予約
問 公益社団法人
 静岡県不動産鑑定士協会
 ☎054-253-6715

催し

シニア面接会

転職・再就職を希望する55歳以上の方を対象に、セカンドキャリアに関するセミナー及び求人企業、袋井・森地域シルバー人材センターとの面接会を開催します。

とき 9月12日(木)
 14:00～16:00

ところ 保健福祉センター2階
 機能回復訓練室

対象 森町在住で再就職・転職を希望している55歳以上の方

定員 15名(申込多数の場合は抽選)
申込方法 8月15日(木)～9月6日(金)の期間に電話で申込

HP ▶



問・申 しずおかジョブステーション
 ☎053-454-2523

令和6年度訪問看護就業セミナー

開催日	会場
9月26日(木)～	浜松市子育て情報センター
10月23日(水)～	中部ふくしあ
11月27日(水)～	なゆた浜北

とき 9:45～11:45

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、見学実習希望日を電話またはFAXで申込

問・申 静岡県訪問看護ステーション

協議会
 ☎054-297-3311
 FAX054-297-3312

自筆証書遺言書保管制度・相続登記の 申請義務化に関する説明会

とき 令和7年3月まで
 (11月を除く)毎月開催
時間 1時間(各日1回)
会場 静岡地方法務局(本局)・沼津支局、富士支局、下田支局、浜松支局、掛川支局、藤枝支局、袋井支局(ウェブ会議システムで本局から各支局に中継します)

申込方法 参加先の法務局へ電話で申込

静岡地方
法務局HP ▶



問 静岡地方法務局袋井支局
 ☎0538-42-3545
 (音声案内3番)

障がい者就職面接会

とき 9月13日(金)
ところ ワークピア磐田
 多目的ホール
内容 就職希望の障がい者と企業との個別相談・面接

参加企業 12社程度

対象 障がい者手帳を所持し、ハローワークに求職登録をしている方

参加費 無料

申込方法 8月14日(水)から前日までにハローワークに来所して申込(定員に達した場合、申込を打ち切る可能性あり)

主催 ハローワーク磐田・磐田市・静岡労働局

問 ハローワーク磐田
 ☎0538-32-6181

スマホアプリで 広報もりまち配信中!!



ダウンロード
はこちらから

マチイロ

検索

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

「今月の町政」の 放送を動画で ご覧いただけます!!



毎月1日に同報無線で放送している「今月の町政」を動画で配信中です。次のQRコードからご覧いただけます。



森町
公式
LINEを

LINE

ご利用ください!!



登録は
こちらから

アカウント名:静岡県森町

お知らせ

森町地球温暖化対策実行計画の
進捗状況

町では、公共施設や公用車等から排出される温室効果ガスの削減について定めた「森町地球温暖化防止実行計画」を策定し、町が率先してその削減に努めています。

令和5年度の公共施設や公用車等の二酸化炭素(CO₂)排出量は、1328tで基準年度(平成29年度)の1870.3tと比較して約28%削減することができました。

今後もクール・ウォームビズの実施や公用車のガソリン使用量の削減等を通じて、地球温暖化防止に努めていきます。

問 役場住民生活課生活環境係
☎85-6314

農業分野女性ステップアップ
セミナー参加者募集中!

静岡県では、農業分野における女性の活躍を応援しています。そこで、農業分野女性ステップアップセミナーを開催します。

農業分野において、スキルアップや販路・経営拡大等に興味のある方はぜひご参加ください。

<セミナーのポイント>

- ・プレゼンやマーケティング、マネジメントスキルなど実践的スキルを習得します。
- ・ロールモデルの発見と具体的な目標設定ができます。

対象者

- ・県内で農業に従事する女性
- ・令和6年10月から全5回開催されるセミナーに毎回出席できる方

申込フォーム ▶



広報もりまちへの
ご感想・ご意見を
募集中!



たくさんの皆さんの声をお待ちしています!

問 静岡県農業ビジネス課
☎054-221-2629

「緑の募金」のご報告

令和6年度の募金額は538,205円になりました。ご協力ありがとうございました。

募金は森林づくりや緑化の推進などに使われます。

問 役場産業課林政係
☎85-6317

森町ゆかりの偉人紹介動画

森町ゆかりの偉人である、日本製糖業の父と呼ばれている「鈴木藤三郎」と、日本と台湾の烏龍茶・紅茶産業の発展に尽力した「藤江勝太郎」を紹介した動画を森町公式Youtubeチャンネルに公開しました。ぜひご覧ください。

鈴木藤三郎の
紹介動画 ▶



藤江勝太郎の
紹介動画 ▶



問 教育委員会社会教育課文化振興係
☎85-1114

パートタイマーさんにも退職金を!

中退共の退職金制度は、短時間労働者の方のための特例掛金月額も用意されています。

国による掛金助成や税法上の優遇も受けられます。

問 (独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎03-6907-1234

募集

東海アクシス看護専門学校
令和7年度入学生募集(社会人入学試験)

募集人数 看護学科(修業年限3年) 若干名

対象 大学・短期大学卒業(見込)を含む高卒既卒以上の方

受験資格

- ①平成5年4月2日以降に生まれた方
- ②磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町に住所を有している方
- ③令和6年3月以前に高等学校を卒業した方
- ④入学試験に合格した場合、必ず入学する方(他校との併願は不可)
- ⑤卒業後は、管内6市町の医療機関に就業する意志を持つ方

出願期間 令和6年9月17日(火)～10月3日(木)17:15必着

出願方法 直接または郵送(簡易書留)

試験日 学科試験:10月24日(木)
面接試験:10月25日(金)
面接追試験:11月1日(金)

問・申 東海アクシス看護専門学校
総務課入試担当
☎43-8111(代表)

相談

社会参加や学校への登校に不安や困難さを感じている方と家族のための相談会

とき 令和6年9月以降の毎月第3金曜日13:00～17:00

ところ 森町保健福祉センター相談室

申込方法 電話または窓口

申・問 森町社会福祉協議会、役場福祉課
☎85-5769

高次脳機能障害のための
医療等総合相談

リハビリテーション科医師などによる個別相談を行います。

日程	時間
8月26日(月)	
10月28日(月)	13:10～16:00
12月16日(月)	(各50分、3枠)
令和7年2月17日(月)	

人の動き

8月1日現在
()内は先月比

世帯数 6,728世帯(+2)

人口 男 8,547(-15)

女 8,501(-26)

計 17,048(-41)

編集後記

キーボード

▼山名神社天王祭舞楽の取材に行きました。最終日には、小田原市から外郎藤右衛門さんが見学に訪れ、舞と屋台の競演を楽しんでいました。これからの蠅蠅がつなぐご縁を大切にしていきたいです。

▼第74回静岡県ろうあ者大会の取材に行きました。会場内の方が手話でお出迎えしてくれたら参加者が手話を使った拍手をしたりと、普段味わうことのできない手話の世界に入り込んだような気持ちになりました。(た)



9月1日は 防災の日 です

災害は、いつどのような形で襲ってくるか分かりません。いざという時のために、災害に対する心構えや備えを十分しておくことが大切です。9月1日は全国的に「防災の日」と位置付けられ、様々な防災の取組が行われています。

町では、8月30日から9月5日までの防災週間に、職員や関係機関による災害対策本部運営訓練などを実施する予定です。

夏から秋にかけて襲来する台風は、温暖化等の影響から近年大型化し、全国各地に甚大な被害をもたらしています。

各ご家庭でも今一度、台風など水害を含めた自然災害への備えをお願いします。



災害に備え、まず今できることをしましょう

●同報無線の作動を確認し、電池も定期的に交換しましょう。

●携帯電話やスマートフォンをお持ちの方は

「森町ちゃっとメール」や「森町公式LINE」を登録しましょう。

森町役場が配信する行政情報をメールやLINEで配信するサービスです。設定時に防災情報を全て選択すると、地震情報や警報などの気象情報や災害時の避難所開設情報などを受信できます。



「森町公式LINE」友だち登録用QRコード



「森町ちゃっとメール」登録用QRコード
※空メール送信で登録

●『森町防災ハザードマップ(H30年6月全戸配布)』で避難所や危険な区域の指定を確認しておきましょう。

●『森町防災ガイドブック(H30年6月全戸配布)』で災害種別ごとの対応方法など確認しておきましょう。

●静岡県公式防災アプリ「静岡県防災」(スマホアプリ)のマップ機能で、太田川の浸水想定区域(浸水の深さ)や土砂災害警戒区域を簡単にご確認いただけます。



防災アプリ
「静岡県防災」

●地域防災活動マニュアル(自主防災組織向け)で地域防災リーダーが担う共助についてご確認いただけます。



「地域防災活動
マニュアル説明動画」

●避難とは【難】を【避】けること。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。

●避難先は、小中学校や総合センターなど公共施設だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

災害が発生した際の被害を少なくするためには、「自助」、「共助」、「公助」の連携が重要です。

「自助」とは、自分自身や家族の身を守ることです。

「共助」とは、町内会や地域の人たちとの助け合いです。

「公助」とは、公的機関による救助や援助です。



災害発生時は公助の機能には限界があるため、自助・共助の取組が重要になります。

自助の取組として、日頃からご家庭でできる備えをお願いします。

ご家庭でできる備えの例

- 食料・飲料水の備蓄
- 非常持ち出し品の用意(携帯トイレ、日用品等)
- 自宅の耐震化や家具の転倒防止、ガラスの飛散防止措置
- 自宅付近の危険箇所の確認
- 避難経路、避難場所、安否確認手段の確認 など



森町防災ガイドブック

詳しくは、森町防災ガイドブックをご覧ください。